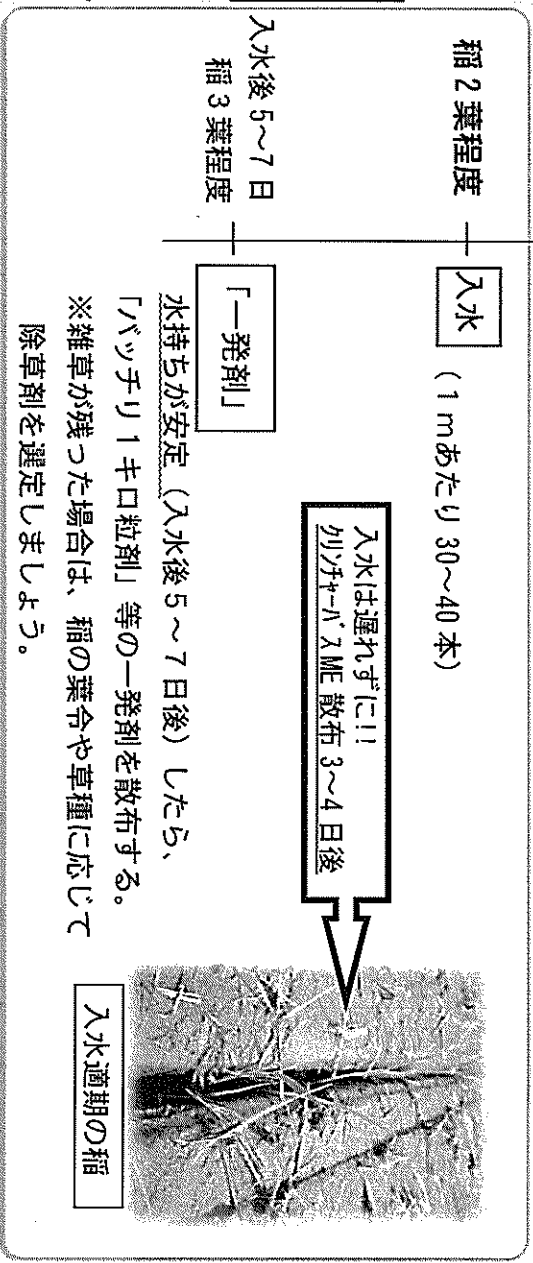
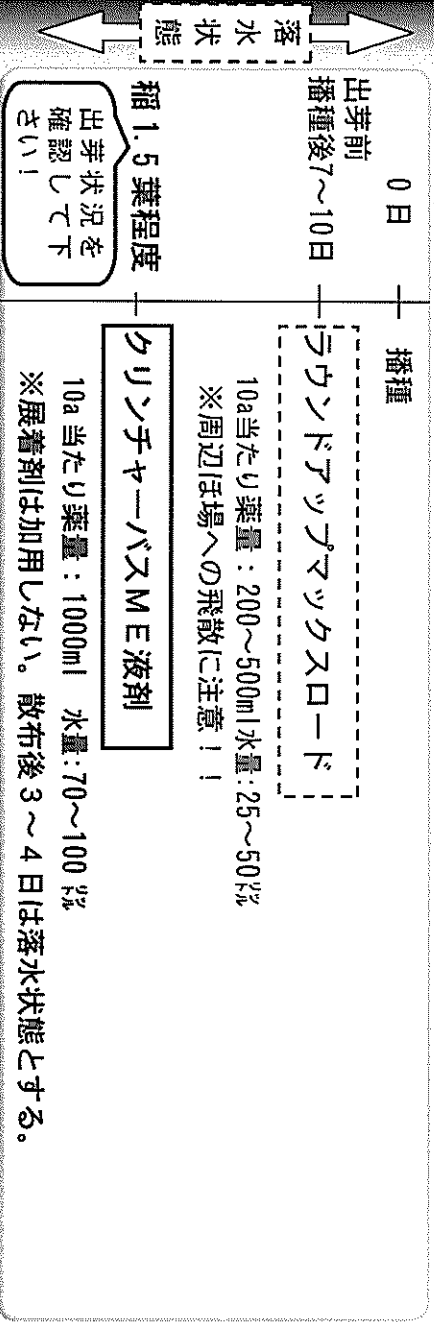


- ・播種作業は、好天に恵まれたことから例年より早く4月上旬から実施されました。
- ・出芽状況については、気温が高めで適度に降雨日があったことから、おおむね順調ですが、覆土がかかっていないほ場では出芽に日数を要し、ほ場間差が大きくなっています。
- ・今後は、出芽状況を確認し、稲1.5葉程度を目安に「クリンチャーバスマE」を散布、その3～4日後に入水を行い、生育の確保を目指しましょう。



以後、収穫直前まで常時湛水とし、中干ししない!

(参考) ほ場管理の模式図

